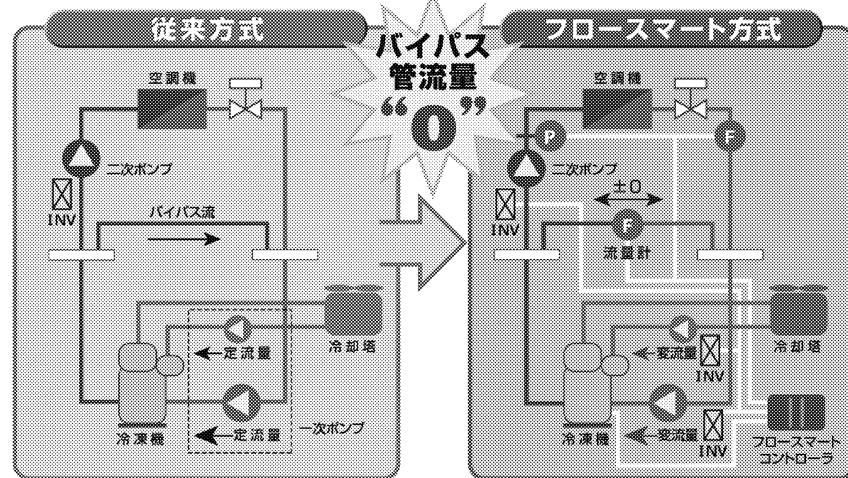


ダイダンの省エネルギー技術『FLOW SMART』

フロースマート®

冷凍機用ポンプ
流量制御システム冷凍機用ポンプの搬送動力を **50~60% 削減**

工場・病院・ホテル・商業施設・事務所ビルなど、特に、年間冷房、空調の運転時間が長い建物に最適



従来の冷凍機用ポンプは定流量で運転していました。その為、バイパス管にムダなバイパス流が発生していました。

ダイダンのフロースマートは、専用のコントローラとインバータによりバイパス管流量を“0”にすることで、負荷に応じた流量制御を実現しました。一次ポンプ(冷温水ポンプ、冷却水ポンプ)と二次ポンプをトータルで流量制御します。

フロースマートの導入効果

フロースマートは2010年度に導入実績が100物件を超え、年間約3,530万kWhの電気使用量を削減することができました。これは、標準家庭1万世帯分の年間電気使用量(二酸化炭素排出量に換算すると約2万トン)に相当します。

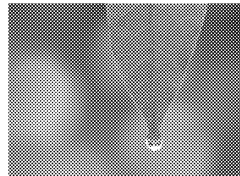
ダイダン株式会社

(問合せ先) 開発技術本部

〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町北永井 390
TEL: 049-258-2930 FAX: 049-258-7601
E-mail: tech-info@daidan.co.jp

URL <http://www.daidan.co.jp/>エネルギー効率は、
もっと上げられる。おかげさまで100周年
100th anniversary

電子デバイス産業や自動車製造プラントなど、今、さまざまな製造環境でより一層のエネルギー効率の改善やCO₂削減が喫緊の課題になっています。大気社は、省エネ効果を最大化する熱源制御システムや効果的に作業環境を構築する空調・換気システム、独自の排気処理技術や熱回収システムなどを用いて、お客さまの経営と環境保全に貢献します。



【省エネ技術】

環境をつくる技術は、
未来をつくる技術。 大気社空調調和設備 / 給排水衛生設備 / クリーンルーム / 塗装プラント / 環境保全設備の設計・施工 / 東京(03)3365-5320 大阪(06)6448-5871 www.taikisha.co.jp電力需給
最適制御
中小物件に広がり

清水建設は非常時の事業継続計画(BCP)を考慮した上で、平時の節電・省エネ(エコ)も実現するソリューション提案「ecoBCP」を展開する。再生可能エネルギーの導入も含めてエネルギーの自律性を確保し、建物の防災機能を高めながら、快適な省エネと確かな節電を実現する。ecoBCPの概念は震災後、顧客企業の復旧支援や原燃事故対応に追われる中、電力事情の逼迫が産業界の事業基盤を揺るがす事態となて生じた。復旧支援と並行して始めたソリューション提案が原点だ。

空調のムダ削減徹底

大林組は技術研究所(東京都清瀬市)の本館(東京都清瀬市)の12年度、同規模の一般的なオフィスビルに比べCO₂排出量64.7%減を達成した。同施設では太陽光発電、小型風力発電、コジェネレーション(熱電併給)、蓄電池を組み合わせたマイクログリッド(分散型小規模エネルギー網)を構築し、ZEB実証を目指している。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

大気社は熱源設備を空調設備工事会社にとっても、オフィスの省エネ技術は競争力の源泉。各社それぞれ独自開発の技術で高い省エネ効果を追求し続ける。

ハイブリッド建機続々

エコに施工、燃費も向上



建設機械メーカーはハイブリッド(HV)油圧ショベルを相次ぎ市場に投入している。世界規模で環境規制が高まる中で二酸化炭素(CO₂)排出削減や省エネ効果の高いHV油圧ショベルの需要が拡大し、施工現場での導入も進んできた。

HVショベルは巡回減速時に発生するエネルギーを電気エネルギーとしてキャパシタに蓄え、巡回減速時やエンジンの駆動時の補助動力として有効活用するもので、コマツや日立建機もこの仕組みを採用している。コマツは他社に先駆け2008年にHVショベルを投入。10年末に20

建設機械メーカーはハイブリッド(HV)油圧ショベルを相次ぎ市場に投入している。世界規模で環境規制が高まる中で二酸化炭素(CO₂)排出削減や省エネ効果の高いHV油圧ショベルの需要が拡大し、施工現場での導入も進んできた。

HVショベルは巡回減速時に発生するエネルギーを電気エネルギーとしてキャパシタに蓄え、巡回減速時やエンジンの駆動時の補助動力として有効活用するもので、コマツや日立建機もこの仕組みを採用している。コマツは他社に先駆け2008年にHVショベルを投入。10年末に20

Made by Hitachi

今日も地球のどこかで。
日立建機のグローバル・クオリティ。

私たち日立建機は、日本はもとより、世界中のエンジニアとつながり、その国にその場所に最も必要な技術環境を創り上げ、持てる最新技術とノウハウを提供しています。鉱山開発向けの超大型ショベルやダンプ、急成長する都市開発で能力を発揮する高性能油圧ショベル、インフラ整備に欠かせない様々な建設機械など日立建機が必要とされる場所はますます増えています。今日も地球の何処かで、その国の人々とタッグを組み、日立建機のグローバル・クオリティがお役に立っています。



日立建機株式会社

<http://www.hitachi-kenki.co.jp/>

HITACHI

Reliable solutions